

実績一覧

テーマ及び役割	概要
<p>「少子社会における戦略経営」と題しての講演</p>	<p>日本保育協会三重県支部総会における講演会講師。少子社会における私立保育園の経営について、CS(顧客満足)の考え方、経営感覚と公共性の両立、サービスとしての保育のあり方、地域における保育のあるべき姿について私立保育園経営者を対象に解説した。また、公立保育園にはない私立保育園の存在意義や幼稚園との差別化についての情報提供を行った。さらに実習への対応など大学の保育教育との連携や新規採用のあり方についての考察も行った。</p>
<p>キャリア支援セミナー講師</p>	<p>(社)愛知県雇用開発協会が高等学校の進路指導担当教諭を対象に実施したキャリア支援セミナーにおいて「生徒のコミュニケーション能力向上」をテーマに研修講師を務めた。高校生の厳しい就職事情やキャリア教育への関心の高さが参加した高等学校教員の姿勢から伝わった。コミュニケーション能力向上のための考え方や様々な手法の紹介を行い、同時に教員自身のコミュニケーション能力についての気付きを得るプログラムとした。また、高等学校から見た進学先である大学への取組みや逆に大学から見た高等学校への希望などについての情報交換も行った。</p>
<p>「変革の時代に求められる自治体職員のあるべき姿」研修会講師</p>	<p>三重県津市の管理職を対象にした研修会講師。内容は行政経営品質の考え方、マネジメントのあり方、目標管理の基本、評価者訓練、リーダーシップ、コミュニケーション能力、まちづくり等について講義とグループワークを実施した。一方的な講義だけでなく、能動的に参加する形式により、知識だけでなく、実際の職場での部下対応や課題対応のロールプレイ等を通じての意識づけとスキルアップを行った。また、研修の振り返りの機会も設定し、今後の行動計画へと結び付けた。</p>
<p>「交渉・説得力の強化について」研修会講師</p>	<p>三重県津市職員研修講師。内容は交渉・説得の基本、クレーム対応のあり方、ディベートの実践、交渉・説得ツールについて、市民対応のあり方等。近年の自治体職員には様々な場面での交渉やクレマーとも言うべき市民に如何に対応するかという課題に直面している。それには相手の背景にある事情を勘案しながら冷静かつテクニカルな能力を身につけることが不可欠である。講義で理論的な内容を理解し、ロールプレイなどの実習で気づきを深めるプログラムである。</p>
<p>第二創業塾において「人材活用の方法」を担当</p>	<p>日本商工会議所・豊橋商工会議所主催の経営革新セミナーにおいて、社員のモチベーションアップの方法、社員教育の進め方について講演を行った。創業後間もない経営者を中心にヒト、モノ、カネ、情報という経営資源の中で特に人的資源の最大化をテーマにした。採用、育成、評価、処遇という人事のサイクルの流れに沿った内容であった。</p>
<p>三重県高等学校進路指導協議会研修会講師</p>	<p>「高等学校におけるキャリア教育への期待」と題して校長、進路指導主事約80名を対象に高等学校におけるキャリア教育のあり方について講演を行った。著名な進学校や職業高校の取り組み事例の紹介や企業の側が求めるキャリア教育のあり方や高校生の進学先である大学からの視点についても語った。また、発達心理学の観点からのキャリア形成のプロセスについても解説した。</p>
<p>「管理職として必要なマネジメント能力向上」研修会講師</p>	<p>三重県商工会議所連合会を構成する各単位商工会議所の管理職を対象にコーチングのあり方やモチベーション向上について研修を行い、マネジメント能力の向上を図った。自らのマネジメントスタイルについて考え、その強みと弱みを客観的に分析することの必要性を説いた。また、ケーススタディを通じて参加者の交流と問題解決の手法を学んだ。さらに、地域の経済団体としての地域経済活性化の手法について解説した。また、会員企業に</p>

	<p>とってなくてはならない商工会議所になるためにはどうすればよいのかを考える機会とするために各会議所の抱える課題の共有化を行った。</p>
<p>日本キャリア教育学会中部地区部会 研修会講師</p>	<p>「キャリア教育が大学・学校を変える」と題してキャリア教育をいかに大学や学校改革に結びつけるかについて会員対象に講演を行った。また、自らの大学でのキャリア教育推進の具体的な事例紹介を行った。いわゆる出口である就職の実績を上げるためのキャリア教育でなく、入り口である入試のあり方、最も中心となるカリキュラムやFDとの関連を中心に位置付けた内容であった。</p>
<p>教員評価研修講師</p>	<p>名古屋市教育委員会専門委員及び名古屋市立幼稚園園長、小・中・高の校長約 60 名を対象に部下の評価者訓練を実施した。目標管理の基本と教員評価の必要性及び他の自治体の動向や地域住民による外部評価の手法について解説した。PDCAサイクルの中で如何に評価が重要であり、職務の改善や教育成果の向上に役立てるための留意事項や基本的な考え方を説明した。また、実際に試行している上での課題を拾い出し、議論をした。</p>
<p>「戦略思考に基づいた政策形成」講師</p>	<p>(社)日本経営協会主催による自治体職員を対象にした「自立型職員育成支援セミナー」のなかで講演を行った。自治体の置かれた環境、戦略思考のあり方、自立型政策形成への取り組みを中心に実施した。地域主権時代における地方公務員は国からの指示や指導を忠実にこなすことから、自ら考えて自ら行動する戦略的人材であることを強調した。対象者は、中部・北陸地区の自治体や国の機関の人事担当者が中心であった。</p>
<p>早稲田大学人間科学部 e スクール・ ゲストスピーカー</p>	<p>早稲田大学人間科学部 e スクールにおいて教職科目「進路指導論」のゲストスピーカーを務めた。1 時限分について「学校におけるキャリア教育を考える～大学・教育委員会での実践から～」というテーマで早稲田大学所沢キャンパス内のスタジオにおいて録画をした。この内容は e スクールの 2007 年度後期と人間科学部の教職科目「進路指導論」の一般授業でも活用される。とてもわかりやすい講義であるとの評価を得ることができた。</p>
<p>「行政機関における課長の役割」 講演会講師</p>	<p>石川県市町村職員研修所主催の講演会。内容は自治体管理職に求められるマネジメントのあり方、部下育成、コミュニケーション能力向上、政策形成のノウハウ等。自己のマネジメントスタイルを確認し、人材育成や OJT の基本、リーダーシップのあり方を学ぶ。また、地域資源の活用手法、行政経営のあり方、課題構造分析などを通じての政策の体系化について学ぶ。</p>
<p>岐阜県市町村「課長級職員研修」 講師</p>	<p>(財)岐阜県市町村職員研修センターによる「課長級職員研修」において、課長としてのマネジメントのあり方や政策形成のノウハウについて指導した。約 160 名の市町村課長級職員を 3 回に分けて 2 日ずつ実施。 講義のみならず、グループワーク、ディベート、ケーススタディなどを通じて気づきを深める。地域主権時代の管理職としていかにあるべきかを主なテーマとする。</p>
<p>「学校経営品質導入のための実践講座」講師</p>	<p>三重郡教育研究所主催による郡内小中学校教員約 70 名を対象にした学校経営品質に関する講演会講師。学校経営品質の考え方とその有効性に関する内容。民間企業の経営品質、自治体等の行政経営品質をベースにした学校評価と学校経営の活性化のために三重県独自の学校経営品質についての具体的活用のあり方及びその基本コンセプトについて講義した。</p>
<p>「戦略的 school 評価システムによる学校改革」実践報告</p>	<p>(株)日本能率協会コンサルティング、日本評価学会主催による学校教職員、教育委員会事務局職員等を対象にした教育改革実践フォーラム「学校を真に良くするための学校評価」の中で実践提言とパネリストを務めた。教育長としての取組みの成果と課題について整理し、文科省の進める学校評価についての議論の話題提供を行った。</p>
<p>「政策形成講座」講師</p>	<p>(財)岐阜県市町村職員研修センターによる中堅職員を対象とした 2 日間の「政策形成講座」において、政策の構造と策定プロセス、現状分析と課題設定の技法、政策形成と行政評価</p>

	を中心に政策形成能力向上の研修を実施。総合計画と年次計画、予算編成のリンクの必要性について解説した。また、K J法などの手法の紹介とその体験を行うことで、職場で活用できるように指導した。
「元気なまちづくり講演会」講師	石川県小松市主催の「元気なまちづくり講演会」において「地域が元気になるこれからのキーワード」と題して、町内会長、納税組長等を中心に約 500 名の市民に対して講演を行い好評を得た。まちづくりの考え方や全国の事例を紹介しながら、主体的にまちづくりに取り組むことの重要性を説いた。
犬山市老人クラブ連合会「後期教養講座」講師	愛知県犬山市老人クラブ連合会主催の「後期教養講座」において「今どきの若者を知るキーワードー行動パターンと就職を中心にー」と題して、約 300 名の会員を対象に講演を行った。現代の若者の姿を大学生を中心にデータを中心に伝えるとともに大人としての接し方についての提案を行った。
朝明経済クラブ3月例会講師	三重県四日市市北部及び三重郡の経営者の会である朝明経済クラブにおいて、「勝ち組企業の経営戦略」と題して、企業における戦略策定の手法や展開のノウハウを会員約 20 名対象に講演を行った。3C、SWOT分析から新規市場参入戦略などについて図表を使いながら解説した。また、商店街活性化の具体例についても紹介した。
富山県職員研修「新任所属長代理研修」講師	富山県職員研修所による新任課長補佐級研修。部下指導と組織マネジメントを中心に、OJTのあり方、目標管理、気づきの促し方、コーチングのあり方、モチベーション向上、自治体における人材育成戦略などについて、講義とグループワークにより行った。
十和田市倫理法人会例会講師	経営者を中心に構成される勉強会において、約 30 名の会員を対象に「働くこと」と「生きること」と題して約 1 時間の講演を行った。職業人としての仕事に取組む姿勢や自己実現の重要性を訴える。また、職場においていかに改善を推進して行くかについて事例を交えながらノウハウ提供を行った。
とわだオフサイトスクール講師	「地方自治の基礎知識」と題して、若手・中堅職員の自主的勉強会において、約 20 名の若手・中堅職員を対象に講演と意見交換を行った。主な内容は「憲法と地方自治」「公務員のあり方」「地方分権について」「地方自治体の事務と機関」等である。
青森銀行青年経営者会議講師	「勝組み企業の経営戦略～元気な企業で元気な十和田を～」と題して若手経営者約 40 名を対象に講演を行った。3C、SWOT分析をはじめとして経営戦略策定の手法をわかりやすく解説した。特にターゲット、ノウハウ、ニーズを分析し、事業ドメインを明確にし、コア・コンピタンスの重要性を強調した。参加者の多くから大変高い評価を得ることができた。
おいらせ町古間木山連合町内会役員研修会講師	連合町内会役員約 30 名を対象に「まちづくりは基礎自治体から～私のめざす行政経営～」と題して約 1 時間の講演を行った。全国のまちづくりの事例紹介と地方のリーダーとしてのあり方や今後の活動の方向性を示した。また、自らの副市長としてのまちづくりへの関わりについて紹介した。
三本木小学校区青少年育成協議会講師	約 40 名の保護者及び教職員等を対象に「新しい時代の共育のあり方～子どもたちの輝く未来のために～」と題して 80 分間の講演を行った。学校の歴史、教育の目的、キャリア教育の重要性、家庭・地域・学校の連携のあり方、子どもとの接し方、さらに自らの教育長時代の取組みの紹介を行った。
岩手県金ヶ崎町管理職研修講師	岩手県金ヶ崎町の課長及び課長補佐 30 名を対象に「これからの管理職に求められること～地域主権時代のマネジメントのあり方～」と題して講演会講師を務めた。マネジメント

	<p>に必要な能力として、環境変化の把握、問題発見と解決、政策形成能力、人材育成力、組織活性化を中心に具体的事例を交えながらわかりやすく解説し、好評を得た。</p>
<p>国際医療福祉大学大学院乃木坂スクール講師</p>	<p>大学院生及び病院経営者等を対象にした公開講座である病院再生セミナーにおいて、「十和田市立中央病院の経営改革事例～経営マネジメントの構築を目指して～」講演を行った。大学院修士課程の授業の1回でもある。医療や自治体病院を取り巻く環境といったマクロ的視点から十和田市立中央病院の具体的な改革のプロセスと数値を中心に開設をした。</p>
<p>平成 22 年度新渡戸塾講座Ⅱ 武士道に学ぶ日本の心講師</p>	<p>十和田市立新渡戸記念館主催の新渡戸塾において、「地域活性化と武士道精神・開拓精神」と題して、一般市民約 50 名を対象に講演を行った。新渡戸稲造の武士道の思想やその祖父であり十和田市の開拓を行った新渡戸傳の開拓精神を現代社会と対比させながら解説をした。自主性や責任感のある人材育成こそ十和田市にとって重要な課題であり、そのことを通じての地域活性化のあり方について具体例をあげながら訴えた。</p>
<p>十和田バラ焼き店主会第 4 回勉強会講師</p>	<p>B級グルメである十和田バラ焼きを通じてのまちづくり団体である十和田バラ焼きゼミナール主催の店主会において、バラ焼き店主約 30 名を対象に「十和田バラ焼きに期待すること」と題しての講話を行った。バラ焼きを商品と位置付けた場合の品質管理のあり方や顧客サービスの基本についての解説やバラ焼きゼミナールと店主会の関係構築のノウハウについて提案を行った。また、今後の市としての支援体制や予算措置についての説明を行った。</p>
<p>十和田湖畔地区まちづくり協議会研修会講師</p>	<p>「地域活性化へ向けての展望～十和田湖畔の明るい未来に向けて～」と題しての研修会講師を務める。十和田湖畔地区の旅館、みやげ物店経営者、地域住民を対象に衰退するこの地域を活性化するために何を成すべきかを考えるきっかけとしての研修会の講師を務めた。マーケティングや戦略策定の手法をわかりやすく解説すると同時に行政依存から脱却し、自己責任を強く意識することを求めた。全国の成功事例の紹介をし、それらから見ての今後の取組みについての意見交換も行った。</p>
<p>(社)十和田市シルバー人材センター「安全・適正就業推進研修会」講師</p>	<p>高齢者の雇用の機会を提供する公益法人であるシルバー人材センターに登録し、現在、仕事をしている方々約 100 名を対象の研修会。中心テーマとして、如何にすれば事故をなくして安全を確保し、充実した老後を送れるかについて講演を行った。品質管理、生産管理の考え方やメンタルヘルスの観点から事例を交えて解説した。また、登録者が仕事に対してモチベーションを高め、心身ともに長く健康でいられるための心構えや日頃の生活、仕事への取り組み方についての内容である。</p>
<p>青森銀行青年経営者会議講師</p>	<p>「経営者としてのマネジメント講座～強い組織を構築するための必要条件～」と題して若手経営者を対象に講演を行った。不況期においても、3割以上の企業は増収増益を果たしている。経営者たる者は、業績不振を景気のせいにはならない。日本企業のマネジメント能力が低下している。この事実にしっかりと向き合う必要がある。そのためにも時代の変化に対応する戦略性を高めることが不可欠である。戦略策定の方法論やマネジメントの基礎についてわかりやすく解説し、好評を得た。</p>